

第 48 回土木計画学研究発表会 48th Conference on Infrastructure Planning and Management 2013

1. 実施期日：2013年11月2日（土）～11月4日（月・休）（3日間）
2. 実施場所：大阪市立大学 杉本キャンパス（大阪市住吉区杉本 3-3-138）
3. 主催：土木学会（土木計画学研究委員会）
後援：大阪観光局
4. 全体スケジュール

	第 1 日 11月2日（土）	第 2 日 11月3日（日）	第 3 日 11月4日（月・休）
		8:15 受付開始	8:15 受付開始
9:00		9:00 口頭発表 セッション III (90 min)	9:00 口頭発表 セッション VII (90 min)
10:00	9:30 受付開始	10:30	10:30
11:00	10:30 口頭発表 セッション I (90 min)	10:45 口頭発表 セッション IV (90 min)	10:45 口頭発表 セッション VIII (90 min)
12:00	12:00	12:15	12:15
13:00	13:00 口頭発表 セッション II (120 min)	13:15 口頭発表 セッション V (90 min)	13:15 口頭発表 セッション IX (90 min)
14:00	13:00 国際 セミナー (120 min)	14:45	14:45
15:00	15:00	15:00 ポスター セッション (40 min×2)	15:00 口頭発表 セッション X (120 min)
16:00	15:15 土木計画学研究委員会報告 15:45	16:20	
17:00	招待講演会	16:35 口頭発表 セッション VI (120 min)	17:00
18:00	18:00	18:35	
19:00	18:30 懇親会		
20:00	20:00		

5. 行事概要

(1) 招待講演・委員会報告

会場：工学部大講義室

11月2日(土)

15:15～15:45 土木計画学研究委員会報告

15:45～18:00 招待講演

①清水英範氏(東京大学)

ベックマンの東京計画に関する研究－国会議事堂の位置選定を中心として－

②貝戸清之氏(大阪大学)・小林潔司氏

ビッグデータによるインフラマネジメント：アセットメトリクスにむけて

③西山孝樹氏(日本大学)・知野泰明氏

古代末期から近世中期までの紀の川上・中流域における灌漑水利の変遷に関する研究

(2) 国際セミナー

会場：1号館132教室(第7会場)

11月2日(土) 13:00～15:00 (口頭発表セッションⅡと同じ時間帯)

司会・コーディネータ：谷口栄一(土木計画学研究委員会委員長)

登壇者： Prof. Lee (Kyonggi University, Korea)

Prof. Shengcuan Zhao (Dalian University of Technology, China)

Dr. Varameth Vichiensan (Kasetsart University, Thailand)

福田 敦(土木学会国際委員長)

(3) 口頭発表セッション

会場：1号館

11月2日(土)～4日(月・休)に延86セッション、282編

【pp.3-5, 7-9】

(4) ポスターセッション

会場：講堂(1号館付設)

11月2日(土)15:00～16:20に2セッション、52編

【p.6】

(5) 第8回 土木計画学公共政策デザインコンペ優秀作品展示

会場：1号館1階(受付近傍)

11月2日(土)～4日(月・休)

(6) 懇親会

会場：講堂(1号館付設)

11月2日(土)18:30～20:00

参加費：一般3,000円、学生2,000円 ※当日、懇親会場受付にてお支払いください。

6. セッション・プログラム (詳細)

第1日/11月2日(土) I 10:30~12:00		第1日/11月2日(土) II 13:00~15:00	
第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)
(1)相模川カントリーによる高層ビル・商業施設等の取組状況調査に関する検討一様馬県南橋本市を事例として一	(8)盛岡市における買い物圏と食料品店間の取組状況調査に関する検討一様馬県南橋本市を事例として一	(15)タイ・ユタヤ乗務員の再訪意向分析	(22)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
大庭拓寛 前橋工科大学大学院 猪井博登 (大阪大学)	平井寛 岩手工科大学 武田岳、南正昭 徳永幸之 (宮城大学)	KAIRER KLAYSIKAEW 岩手工科大学 古島秀樹	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守
第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (132)	第8会場 (133)
(29)カーシェアリングの利便性に関する基礎的研究	(36)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	1. 3人の外国人研究者による講演(20分@3人=60分) 計画学、及び土木計画学 研究 2. ミニシボ(60分) 「土木計画学研究会の国際性・国際化の推進のために」 谷口栄一 (京都大学、土木計画学研究会委員長)	(43)清主企業の退却による空港・港の把権
西渡大貴 筑波工科大学 谷口直久、石田東生、中川綾子	鳥居晴弘 徳島工科大学 真崎政嗣、萩原武司、河本一郎	Prof. Lee (Kyong) University, Korea) Prof. Shangcun Zhao (Dalian University of Technology, China) Dr. Varanath V. Chensan (Kasatsart University, Thailand) 2. ミニシボ(60分) 「土木計画学研究会の国際性・国際化の推進のために」 谷口栄一 (京都大学、土木計画学研究会委員長)	赤倉康寛 京都大学 小野聖司 花岡伸也 (東京工業大学)
第9会場 (124)	第10会場 (131)	第11会場 (134)	第12会場 (135)
(30)地方都市におけるカーシェアリングのステーション配置に関する研究	(43)清主企業の退却による空港・港の把権	(46)ドライブイン・ツーリズムの発展に関する基礎的研究	(50)非放置路上駐停車行動に関する統計分析
朝比奈祐也 早稲田大学 中川義英	鳥居晴弘 徳島工科大学 真崎政嗣、萩原武司、河本一郎	柳原正美 京都大学 宇野伸宏、中村俊之、嶋本直、山崎浩貴	北野幸典、齋藤範彦 北海道大学
第13会場 (125)	第14会場 (126)	第15会場 (136)	第16会場 (137)
(31)シェアリングシステムの短期予測に関する研究	(39)ユーザー一般構造方式によるバス情報システムに関する研究	(53)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	(59)利用効用最大化に基づく情報提供の新たな評価指標の提案
中川義英 早稲田大学 中川綾子	岡野大輔 東京大学 建設事務所 丸山和郎、花村訓信、藤田泰弘、瀧澤仁	金子雄一 日本大学	澤田英郎 西日本高速道路株式会社 大國守道
第17会場 (127)	第18会場 (128)	第19会場 (139)	第20会場 (140)
(32)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(32)時間変動係数に基づく個別交通量差を考慮した交通量の推定手法の開発	(47)近郊外分売先法を用いたドライバーの流動的行動の予測に関する基礎的研究	(54)成田国際空港におけるパーパス・トラフィックの発生状況に関する基礎的研究
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	渡邊健 名古屋工業大学 藤田泰弘、瀧澤仁	藤田和郎 京都大学 谷口栄一、山田忠史、中村有亮	藤井貴貴、森山高行 名古屋工業大学
第21会場 (129)	第22会場 (130)	第23会場 (141)	第24会場 (142)
(33)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(33)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(48)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	(62)光活性を用いた道路照明の省エネルギー化に関する基礎的研究
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	西川浩介 株式会社高速道路総合技術研究所 山崎浩貴、村重至康、川瀬茂
第25会場 (131)	第26会場 (132)	第27会場 (143)	第28会場 (144)
(34)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(34)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(49)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	(63)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第29会場 (133)	第30会場 (134)	第31会場 (145)	第32会場 (146)
(35)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(35)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(50)非放置路上駐停車行動に関する統計分析	(64)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	金子雄一 日本大学	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第33会場 (135)	第34会場 (136)	第35会場 (147)	第36会場 (148)
(36)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	(36)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	(51)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(65)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
鳥居晴弘 徳島工科大学 真崎政嗣、萩原武司、河本一郎	鳥居晴弘 徳島工科大学 真崎政嗣、萩原武司、河本一郎	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第37会場 (137)	第38会場 (138)	第39会場 (149)	第40会場 (150)
(37)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(37)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(52)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(66)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第41会場 (139)	第42会場 (140)	第43会場 (151)	第44会場 (152)
(38)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(38)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(53)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(67)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第45会場 (141)	第46会場 (142)	第47会場 (153)	第48会場 (154)
(39)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(39)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(54)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(68)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第49会場 (143)	第50会場 (144)	第51会場 (155)	第52会場 (156)
(40)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(40)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(55)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(69)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第53会場 (145)	第54会場 (146)	第55会場 (157)	第56会場 (158)
(41)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(41)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(56)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(70)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第57会場 (147)	第58会場 (148)	第59会場 (159)	第60会場 (160)
(42)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(42)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(57)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(71)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第61会場 (149)	第62会場 (150)	第63会場 (161)	第64会場 (162)
(43)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(43)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(58)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(72)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第65会場 (151)	第66会場 (152)	第67会場 (163)	第68会場 (164)
(44)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(44)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(59)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(73)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第69会場 (153)	第70会場 (154)	第71会場 (165)	第72会場 (166)
(45)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(45)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(60)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(74)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第73会場 (155)	第74会場 (156)	第75会場 (167)	第76会場 (168)
(46)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(46)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(61)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(75)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第77会場 (157)	第78会場 (158)	第79会場 (169)	第80会場 (170)
(47)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(47)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(62)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(76)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第81会場 (159)	第82会場 (160)	第83会場 (171)	第84会場 (172)
(48)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(48)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(63)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(77)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第85会場 (161)	第86会場 (162)	第87会場 (173)	第88会場 (174)
(49)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(49)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(64)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(78)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第89会場 (163)	第90会場 (164)	第91会場 (175)	第92会場 (176)
(50)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(50)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(65)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(79)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第93会場 (165)	第94会場 (166)	第95会場 (177)	第96会場 (178)
(51)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(51)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(66)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(80)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴
第97会場 (167)	第98会場 (168)	第99会場 (179)	第100会場 (180)
(52)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(52)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(67)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果	(81)スマートグリッド導入を促進するための自治体による効果
中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	中川喜夫 筑波工科大学 谷口守	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴	山崎浩貴 京都大学 柳原正美、河本一郎、山崎浩貴

第2日/11月3日(日) III 9:00~10:30

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (132)	第8会場 (133)	第9会場 (135)	第10会場 (137)
防災計画 (128)	防災計画 (127)	中心市街地 (126)	中心市街地 (125)	都市間交通 (123)	パーソナルモビリティ (122)	歩行者・自転車交通 (132)	地区交通 (133)	地区交通 (135)	地区交通 (137)
3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討
山本貴貴、松本貴貴、愛媛大学大学院工学研究科	沼尻了後、京都大学大学院工学研究科、松田佑亮	山口泉、東京都市大学大学院理学研究科	山田健太、名古屋大学大学院理学研究科	福田剛之、東京工業大学大学院理学研究科	山田健太、名古屋大学大学院理学研究科	藤原達也、セキスイハイム近畿株式会社	内田賢悦、北海道大学大学院工学研究科	内田賢悦、北海道大学大学院工学研究科	内田賢悦、北海道大学大学院工学研究科
二神遼、大本翔平	中尾聡史、宮川愛由、神田佑亮	中村隆司	福田剛之、東京工業大学大学院理学研究科	福田剛之、東京工業大学大学院理学研究科	山田健太、名古屋大学大学院理学研究科	藤原達也、セキスイハイム近畿株式会社	内田賢悦、北海道大学大学院工学研究科	内田賢悦、北海道大学大学院工学研究科	内田賢悦、北海道大学大学院工学研究科
(64) 災害時の不安計量とコミュニケーションに関する研究	(7) 新幹線札幌延伸に伴う北海道内の交通行動変化に関する研究	(97) 中心市街地活性化事業における市街地開発効果に関する研究	(109) 首都圏内での共同利用型空港-アクセス手段の同時選択行動に関する研究	(110) 地震-空港間関係指数に基づいた空港ネットワークの最適化に関する研究	(123) セグウェイの特性分析	(138) 歩行者行動に基づく歩行者空間の最適化に関する研究	(144) インセンティブ制度導入によるバス路線改善効果に関する研究	(144) インセンティブ制度導入によるバス路線改善効果に関する研究	(144) インセンティブ制度導入によるバス路線改善効果に関する研究
白草志、京都大学大学院工学研究科	小松孔明、北海道大学大学院工学研究科	若本直、独立行政法人中小企業基盤整備機構	栗原剛、研究機構	栗原剛、研究機構	中根慶仁、取手方法域地下水道組合	柳沢吉保、長野高専	安藤晃太、秋田大学大学院工学資源学研究科	安藤晃太、秋田大学大学院工学資源学研究科	安藤晃太、秋田大学大学院工学資源学研究科
高野剛志、名古屋大学大学院環境工学研究科	高野剛志、名古屋大学大学院環境工学研究科	早稻田大学大学院創造理工学研究科	山口裕通、東北大学大学院工学研究科	山口裕通、東北大学大学院工学研究科	伊藤剛太、東京大学大学院理学研究科	佐藤学、埼玉大学大学院理学研究科	吉田樹、福島大学	吉田樹、福島大学	吉田樹、福島大学
森田敏夫、加藤博和、林良樹、加納龍康	森田敏夫、加藤博和、林良樹、加納龍康	中川義英	奥村誠、Tirtom Huseyin、金蓮英	奥村誠、Tirtom Huseyin、金蓮英	羽藤英二	見野優希、小嶋文、久保田尚	千葉真	千葉真	千葉真

第2日/11月3日(日) IV 10:45~12:15

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (132)	第8会場 (133)	第9会場 (135)	第10会場 (137)
防災計画 (128)	防災計画 (127)	住宅・市街地 (126)	住宅・市街地 (125)	都市間交通 (123)	交通行動分析 (122)	歩行者・自転車交通 (132)	地区交通 (133)	地区交通 (135)	地区交通 (137)
3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討	3.3.3 大震災時火災延焼シミュレーションシステムを用いた防災計画の検討							
二神遼、愛媛大学防災情報研究センター	辰巳浩、福岡大学	生野大、宇都宮大学大学院工学研究科	鈴木美緒、東京工業大学	鈴木美緒、東京工業大学	龍瀬美穂、東京都	江崎敏紀、茨城大学大学院理学研究科	鈴木崇正、所	大柳和紀、埼玉大学大学院理学研究科	大柳和紀、埼玉大学大学院理学研究科
国方祐樹	坂香代子	森本貴倫	渡辺剛、鹿井鉄雄	渡辺剛、鹿井鉄雄	佐藤学、小嶋文、久保田尚	山田裕、秋田大学理学研究科	武藤雅也、山本昌和	小嶋文、久保田尚	小嶋文、久保田尚
(67) 特別支援学校における災害危機管理に関する考察	(79) フラビングラスのデザイン評価に関する一考察	(99) 空き家発生力ニズムに関する研究	(112) 幹線交通機関利用者の特性に関する基礎的研究	(112) 幹線交通機関利用者の特性に関する基礎的研究	福岡大輔 (東京工業大学)	(138) 歩行者の交差点での歩行者安全確保に関する研究	(147) 駅周辺の特性を考慮した地域DNA型交差点に関する交通事象分析	(147) 駅周辺の特性を考慮した地域DNA型交差点に関する交通事象分析	(147) 駅周辺の特性を考慮した地域DNA型交差点に関する交通事象分析
高田雄貴 (愛媛大学)	福岡大輔 (東京工業大学)	河津義宏、岡山大学大学院環境生命科学研究科	新藤秀記、九州大学	新藤秀記、九州大学	福田大輔 (東京工業大学)	羽賀研太郎、秋田大学大学院工学研究科	金希津、日建設計総合研究所	金希津、日建設計総合研究所	金希津、日建設計総合研究所
上野雄晃、中山貴喜	坂香代子	氏原直人、阿部宏史	外井哲志	外井哲志	福田大輔 (東京工業大学)	小野樹、浜岡秀樹	赤見健太郎、児玉健、松田洋之	赤見健太郎、児玉健、松田洋之	赤見健太郎、児玉健、松田洋之
(68) 水害対策の豪雨主体の認識のずれ指標の提案	(81) 都市システム空間の形成	(101) 2011年台風12号災害に関する研究	(114) 深夜急行バス利用者の短期的需要予測	(114) 深夜急行バス利用者の短期的需要予測	岩崎哲也、日本大学大学院	(140) 狭路交通の歩行者安全確保に関する研究	(149) アジア諸国大都市圏における低炭素交通システムの実現に向けた来交通システムの検討	(149) アジア諸国大都市圏における低炭素交通システムの実現に向けた来交通システムの検討	(149) アジア諸国大都市圏における低炭素交通システムの実現に向けた来交通システムの検討
吉田護、熊本大学自然科学研究科	大平悠季、神戸大学大学院	照本清峰、徳島大学環境防災研究センター	岩崎哲也、日本大学大学院	岩崎哲也、日本大学大学院	岩崎哲也、日本大学大学院	竹平誠治、東京大学大学院	藤田将人、名古屋大学大学院	藤田将人、名古屋大学大学院	藤田将人、名古屋大学大学院
楠本貴治、藤見俊夫	津田由、織田博利守	佐藤剛	西内裕昌、川崎智也、織田博利守	西内裕昌、川崎智也、織田博利守	藤井聡	大口敬	中村一樹、加藤博和、林良樹	中村一樹、加藤博和、林良樹	中村一樹、加藤博和、林良樹

<p>第1会場 (128)</p> <p>(69)大規模災害による交通影響 中津平 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 小池淳司</p> <p>(70)Airport Design Guideline as a Humanitarian Logistics Base CHOI Sunkyung Tokyo Institute of Technology HANAKA Shinya</p> <p>(71)津波リスクカーブを用いた瀬戸内ラフ沖地震による静岡県内の想定被害分析 楠竜蔵 名古屋大学 森田結美、藤津佑一朗、柴原高希、加藤博和</p>	<p>第2会場 (127)</p> <p>(82)石巻市船山浜における防災集団移転事業 小林徹平 東北大学災害科学国際研究所 小野田泰明、平野勝也、浜辺隆博、松田達生</p> <p>(83)社会的包摂の観点からみた参加型地域防災の課題に関する基礎的考察 松田唯子 関西学院大学</p> <p>(84)被災地におけるコミュニティ再生を支援するための支援に関する実証的研究 南正昭 岩手大学</p>	<p>第3会場 (126)</p> <p>(89)脆弱化された空間システムを持つ空間経済システムにおける経済集積と輸送費 石倉智樹 首都大学東京 赤松敏、高山雄貴</p> <p>(90)市区町村単位のSCGEモデルを用いた東日本大震災の経済被害の空間的把握 佐々木剛 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 小池淳司、佐々木康朗、山崎清</p> <p>(91)SCGEモデルによる総合交通体系整備の検討 安藤倫規 山梨大学大学院 武藤慎一、森杉壽芳</p>	<p>第4会場 (125)</p> <p>(102)麗江市における都市化状況の変遷に関する研究 林小虎 名古屋工業大学 藤田泰弘、桑畑和歌、小杉翠</p> <p>(103)香川県における暴引きと県境止の経緯分析と廃止後の制度設計の課題 松居俊典 香川大学工学部 土井健司、紀伊雅教</p> <p>(104)市区町村の人口変動および近接地域市との依存関係に関する研究 河内健 日本大学大学院、理工学研究科、土木工学専攻 唐井隆幸、大沢昌玄、三友奈々</p>	<p>第5会場 (123)</p> <p>(115)緊急避難輸送サービス時間に関する研究 片岡源宗 高知工科大学 吉井俊雄、二神透、大口敬</p> <p>(116)既往研究及び事例調査に基づいた災害時避難行動の特徴分析 天野和信 神戸大学 辻本晋吾、井料隆雅</p> <p>(117)避難時の目的地集中度と考慮した空間的局在過程のモデル化 浦田淳司 東京大学大学院 羽藤英二</p>	<p>第6会場 (122)</p> <p>(123)動的避難-避難モジュールを用いた世帯の自動車保有率-利用経路の分析-最新データのヘルデータを用いた検討 伊藤海優 東京工業大学大学院 福田大輔</p> <p>(129)Analysis on Spatial Lane-Use Change at Freeway Segments with New Additional Lane 楊燕 東京大学大学院 大口敬、洪性俊</p> <p>(130)スマートシティに関するマルチエージェントモデル型交通行動モデル 長谷川陽平 関西大学大学院 秋山孝正、井ノ口弘昭</p>	<p>第7会場 (132)</p> <p>(141)文化遺産のオーセンティシティとユニバーサルデザインに関する研究-鎌倉に着目して- 江守央 日本大学理工学部</p> <p>(142)3-ローツハの地方都市における歩行者空間の実態分析 藤原諒 京都大学大学院工学研究科都市社会専攻 中川大、松中亮治、大庭智治</p> <p>(143)路面摩擦センサーを利用するロービジョン着目眼鏡の歩行特性の検証 大森清博 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 北川博己、柳原崇男</p>	<p>第8会場 (133)</p> <p>(160)クロスセクターベネフィットから見る公共交通が生まれ出す価値-兵庫県西海市を例として- 西村和記 株式会社丸尾計画事務所 千石剛、土井勉、藤本秀行</p> <p>(151)公共交通不便地域におけるバス再編-駅設置に関する意識分析-群馬県吉岡町を対象にして- 塚田伸也 前橋市 湯沢昭、森田哲夫</p> <p>(152)まちづくり鉄道に対する沿線自治体の価値認識に関する研究 柳川達郎 名古屋大学大学院環境学研究科 三寺剛、川上洋司</p>	<p>第9会場 (135)</p> <p>(160)生活道路における小學生と住民者の安全意識の違いに関する研究 片山紗緒里 岡山大学大学院環境生命科学研究科 橋本成仁、吉城秀治</p> <p>(161)交通事故予一タを用いた交通事故発生確率推定モデルの構築と適用 吉城秀治 岡山大・院・環境学研究科 橋本成仁、佐伯虎子、三村泰夫、安藤良輔</p> <p>(162)都市部の歩道のない道路における自転車事故の基礎的検討 鈴木美緒 東京工業大学 本田知也、巖井鉄雄</p>	<p>第10会場 (137)</p> <p>(170)石巻市重点産業動分析とミロシミュレーションによる交通安全性評価に関する考察 瀬部敦樹 名古屋大学大学院 中村英樹、浅野美帆</p> <p>(171)交通シミュレーションを用いたジャンクションの補助車線長に関する検討 平井章一 株式会社社会高速道路総合技術研究所 村直幸康、Jian Xing、山下広秋、田中尊</p> <p>(172)運賃差があるせりぞきと歩行者の歩行速度変化等の関係 田沢誠也 首都高速道路株 大口敬、森田樹之</p>
---	---	---	---	---	--	---	--	--	---

<p>(P1) 東日本大震災直後に おける救急医療対応とその 提供体制の活動課題とそ の課題</p>	<p>秦奕 金沢大学 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P4) 鹿野半島における地 域生活交通の類型と地域 連携方策に関する調査研 究</p>	<p>向川利剛 金沢大学 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P7) 郊外住宅地における場 所の特性に関する研究</p>	<p>西尾悠甫 大阪大学大学院 松科暢彦</p>	<p>(P10) 歴史前市街地にお ける観光周遊行動特性の 考察—宮島と高野山の比 較分析—</p>	<p>伊藤雅 広島工業大学 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P13) 交通ネットワークの 標準特性とパラメータ推定 に関する基礎的研究</p>	<p>藤文頼 金沢大学大学院 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P16) ICカードですかてー をを用いた公共交通利用者 の滞在時間に関する基礎 分析</p>	<p>西内裕晶 長岡技術科学大学 塩見康博、藤朝幸</p>	<p>(P19) 航空貨物を対象とし た日中貿易統計の不整合 問題</p>	<p>坂本科吾 一般財団法人運輸政策研 究機構運輸政策研究所 布施正暁</p>	<p>(P22) 幹線街路における目 録車利用者の道路環境に 対する評価要因分析</p>	<p>今井克寿 名古屋工業大学大学院 鈴木弘司、藤田素弘</p>	<p>(P25) 滋賀県内の幹線道 路における信号切り替わり 時の自動車走行行動の分 析</p>	<p>小川圭一 立命館大学 北川博巳 兵庫県立福祉のまちづくり 研究所 松本和也、橋詰亮、 三島昭宏、柳原崇男</p>
<p>(P2) ドクターヘリ導入を視 定した通達地域において効 果分析</p>	<p>竹原良祐 金沢大学大学院 自然科 学研究所 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P6) 南三陸ツーリズム 大 学と地域の連携</p>	<p>谷下雅哉 中央大学 高峰博保</p>	<p>(P8) 冬期における高齢者の 健康活動のための都市、交 通政策に関する研究</p>	<p>鈴木雄 秋田大学大学院 工学資 源学研究所 折井貴臣、日野智、 木村一裕</p>	<p>(P11) 道路ネットワークの 信頼性を取り入れた道路評 価法の開発 金沢市道路 ネットワークへの適用</p>	<p>土倉裕 金沢大学 大学院自然科 学研究所 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P14) 自動車を運転で多 量にCO₂を排出する乗用車 の走行パターンに関する研 究</p>	<p>柿原佑介 香川高等専門学校 宮崎耕輔</p>	<p>(P17) 既成市街地と郊外住 宅地における買い物、物交 通のアクセシビリティの比 較</p>	<p>中村有佑 神戸大学大学院海科学 学研究所 寺山一輝、小谷通泰</p>	<p>(P20) 歩行者と自動車の混 雑が起る中心市街地の 駐車場配置に関する研究</p>	<p>佐野純平 横浜国立大学大学院 工 学研究所 中村文彦、田中伸治、 王鏡</p>	<p>(P23) 関係主体の役割に 着目し、改善プログラムの 着目点、改善プロセスに関 する研究</p>	<p>倉嶋佑介 大阪市立大学大学院 工 学研究所 内田敏</p>	<p>(P24) ITS自動運転を想定 した隣り及び区間の車両制 御アルゴリズムの開発</p>	<p>長谷川直之 横浜国立大学大学院都市 イノベーション学府 中村文彦、田中伸治、王鏡</p>
<p>(P3) 過去の自然災害の伝 承経験者と伝承内容の特 性に関する研究</p>	<p>石原慶河 大阪大学大学院工学研究 科 松村暢彦</p>	<p>(P6) 持続可能な発展に向 けた地域ビジョンの評価 と自治体総合計画のネク ストマイニングを通じて—</p>	<p>林和真 国立環境研究所 松嶋啓介</p>	<p>(P9) 反社会活動の主権分析 による道路計画における市 民参加のあり方に関する考 察—中部圏自動車道路 (長坂IC~八千穂IC)の事例 —</p>	<p>望月良亮 株式会社エックス都市研究 所 中谷集、大野英治</p>	<p>(P27) 持続可能な発展に向 けた地域ビジョンの評価 と自治体総合計画のネク ストマイニングを通じて—</p>	<p>林和真 国立環境研究所 松嶋啓介</p>	<p>(P30) 企業間ネットワークに 着目したオフィス企業の立 地パターンに関する分 析</p>	<p>大畑拓也 神戸大学大学院 大平悠季、織田澤利守</p>	<p>(P33) 若手車庫泊庫12市町村 における人口流出対策の ための基礎的研究</p>	<p>武田岳 若手大学大学院工学研究 科社会環境工学専攻 平井寛、南正昭</p>	<p>(P36) ライフサイクルステー ジに着目した自動車利用可 能性に関する基礎的研究</p>	<p>丸山翔大 室蘭工業大学 松田真直、長谷川裕修、 有村裕治</p>	<p>(P39) 札幌心部における サイクルシェアリングの目 的と効果に関する基礎的 研究</p>	<p>丸山翔大 室蘭工業大学 松田真直、長谷川裕修、 有村裕治</p>	<p>(P42) 産業鉄道跡地の公共 交通インフラへの転用可能 性に着目した都市の職業鉄 道ネットワークの構築</p>	<p>頼均華 大阪大学 猪井博登、土井健司</p>
<p>(P4) 鹿野半島における地 域生活交通の類型と地域 連携方策に関する調査研 究</p>	<p>向川利剛 金沢大学 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P6) 南三陸ツーリズム 大 学と地域の連携</p>	<p>谷下雅哉 中央大学 高峰博保</p>	<p>(P8) 冬期における高齢者の 健康活動のための都市、交 通政策に関する研究</p>	<p>鈴木雄 秋田大学大学院 工学資 源学研究所 折井貴臣、日野智、 木村一裕</p>	<p>(P11) 道路ネットワークの 信頼性を取り入れた道路評 価法の開発 金沢市道路 ネットワークへの適用</p>	<p>土倉裕 金沢大学 大学院自然科 学研究所 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P14) 自動車を運転で多 量にCO₂を排出する乗用車 の走行パターンに関する研 究</p>	<p>柿原佑介 香川高等専門学校 宮崎耕輔</p>	<p>(P17) 既成市街地と郊外住 宅地における買い物、物交 通のアクセシビリティの比 較</p>	<p>中村有佑 神戸大学大学院海科学 学研究所 寺山一輝、小谷通泰</p>	<p>(P20) 歩行者と自動車の混 雑が起る中心市街地の 駐車場配置に関する研究</p>	<p>佐野純平 横浜国立大学大学院 工 学研究所 中村文彦、田中伸治、 王鏡</p>	<p>(P23) 関係主体の役割に 着目し、改善プログラムの 着目点、改善プロセスに関 する研究</p>	<p>倉嶋佑介 大阪市立大学大学院 工 学研究所 内田敏</p>	<p>(P24) ITS自動運転を想定 した隣り及び区間の車両制 御アルゴリズムの開発</p>	<p>長谷川直之 横浜国立大学大学院都市 イノベーション学府 中村文彦、田中伸治、王鏡</p>

ポスターセッション
(ポスター前で説明)
@ 講堂(1号館1階)

<p>(P51) Bus Operating Characteristics in Medium Size City (Case Study:Jogakarta, Lampung and Palembang)</p>	<p>Aleksander Purba Yokohama National University Fumihiko Nakamura, Shinji Tanaka, Rui Wang</p>	<p>(P52) 低炭素化政策が都市 間移動交通ネットワークの 構造に与える影響</p>	<p>金 連英 東北大学 Tirtomo HUSEJIN, 奥村 誠、山口 裕通</p>
<p>(P48) 高速道路におけるド ライバーの走行性評価と車 線変更意図に関する分析</p>	<p>伊藤大智 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 鈴木弘司</p>	<p>(P49) 物流集積地を有する河 川の支線に向けた歩行者工 種別効果と副作用の分析</p>	<p>武本東 国土交通省国土技術政策 総合研究所 尾崎悠太、藪雅行</p>
<p>(P45) 運行記録計データを用 いたバス所要時間の遅延可 能性に関する研究</p>	<p>外山友里絵 横浜国立大学大学院 中村文彦、田中伸治、 王鏡</p>	<p>(P46) 東日本大震災以降の 隣街市街地の交通と健 康に関する調査研究</p>	<p>宇佐美誠史 岩手県立大学総合政策学 部 元田良孝</p>
<p>(P42) 産業鉄道跡地の公共 交通インフラへの転用可能 性に着目した都市の職業鉄 道ネットワークの構築</p>	<p>頼均華 大阪大学 猪井博登、土井健司</p>	<p>(P43) わが国の自転車通 用の実態および効果に関 する研究</p>	<p>鈴木 美緒 東京工業大学 澤田裕</p>
<p>(P39) 札幌心部における サイクルシェアリングの目 的と効果に関する基礎的 研究</p>	<p>丸山翔大 室蘭工業大学 松田真直、長谷川裕修、 有村裕治</p>	<p>(P41) 遠開市街地のバス交通 サービス運営における評 価・改善の取り組み</p>	<p>山崎基浩 (公財)豊田市都市交通研究 所 三浦浩、伊豆原浩二、 樋口恵一、福島利彦</p>
<p>(P36) ライフサイクルステー ジに着目した自動車利用可 能性に関する基礎的研究</p>	<p>丸山翔大 室蘭工業大学 松田真直、長谷川裕修、 有村裕治</p>	<p>(P40) 我が国の自転車通 用の実態および効果に関 する研究</p>	<p>鈴木 美緒 東京工業大学 澤田裕</p>
<p>(P33) 若手車庫泊庫12市町村 における人口流出対策の ための基礎的研究</p>	<p>武田岳 若手大学大学院工学研究 科社会環境工学専攻 平井寛、南正昭</p>	<p>(P41) 遠開市街地のバス交通 サービス運営における評 価・改善の取り組み</p>	<p>山崎基浩 (公財)豊田市都市交通研究 所 三浦浩、伊豆原浩二、 樋口恵一、福島利彦</p>
<p>(P30) 企業間ネットワークに 着目したオフィス企業の立 地パターンに関する分 析</p>	<p>大畑拓也 神戸大学大学院 大平悠季、織田澤利守</p>	<p>(P40) 我が国の自転車通 用の実態および効果に関 する研究</p>	<p>鈴木 美緒 東京工業大学 澤田裕</p>
<p>(P27) 持続可能な発展に向 けた地域ビジョンの評価 と自治体総合計画のネク ストマイニングを通じて—</p>	<p>林和真 国立環境研究所 松嶋啓介</p>	<p>(P41) 遠開市街地のバス交通 サービス運営における評 価・改善の取り組み</p>	<p>山崎基浩 (公財)豊田市都市交通研究 所 三浦浩、伊豆原浩二、 樋口恵一、福島利彦</p>
<p>(P2) ドクターヘリ導入を視 定した通達地域において効 果分析</p>	<p>竹原良祐 金沢大学大学院 自然科 学研究所 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P40) 我が国の自転車通 用の実態および効果に関 する研究</p>	<p>鈴木 美緒 東京工業大学 澤田裕</p>
<p>(P3) 過去の自然災害の伝 承経験者と伝承内容の特 性に関する研究</p>	<p>石原慶河 大阪大学大学院工学研究 科 松村暢彦</p>	<p>(P41) 遠開市街地のバス交通 サービス運営における評 価・改善の取り組み</p>	<p>山崎基浩 (公財)豊田市都市交通研究 所 三浦浩、伊豆原浩二、 樋口恵一、福島利彦</p>

ポスターセッション
(ポスター前で説明)
@ 講堂(1号館1階)

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (132)	第8会場 (133)	第9会場 (135)	第10会場 (137)
<p>(72)地方都市における津波避難計画策定のための自治体間の連携強化に関する研究</p> <p>徳島大学大学院 福田崇紀</p> <p>(73)要援護者避難支援システムの開発と津波避難地帯への適用研究</p> <p>秋月恵一 愛媛大学大学院 二神透</p> <p>(74)名古屋圏地区従業員への水防対策に関する調査分析</p> <p>正彌智隆 名古屋工業大学 尾加功、新堀賢志、秀島栄三</p>	<p>(85)インターネットを用いた支援システムによる合意形成プロセスの合理化に関する研究</p> <p>神谷知幸 名古屋工業大学 名古屋三、伊藤孝行、伊藤孝紀</p> <p>(86)米国のアライオン・データラビーズ社における2008年洪水災害後の治水事業の進展状況</p> <p>細田尚 京都大学大学院工学研究科 Manojkumar LANGHI</p> <p>(87)公共事業を巡る重要に関わるイメージの変遷に関する研究</p> <p>田中皓介 京都大学大学院工学研究科 神田祐亮、宮川寛由</p> <p>(88)災害復興計画策定に関わる合意形成の難航要因とその構図</p> <p>青木俊明 東北大学大学院 川崎伸佳、奥村誠、</p>	<p>(82)重要インフラ上の構造物の維持管理に関する研究</p> <p>一丸結夢 筑波大学大学院システム情報工学研究科 石田東生、岡本直久</p> <p>(83)道路舗装の重複別限維持管理費用の試算</p> <p>山上貴士 (株)オリエントコンサルタンツ 瀬木俊輔、貝戸清之、小林謙司</p> <p>(84)道路の性能規定型型別別メンテナンス契約に関する研究</p> <p>塩澤健太郎 相馬直樹、森田茂、稲村肇、井上聡史</p> <p>(85)サービスの視点を付与したセットマネジメントに関する基礎的考察—地下施設の浸水対応を中心に—</p> <p>秀島栄三 名古屋工業大学 小林祐夫、河原健太郎、柳井崇</p>	<p>(105)中核市の中心部と郊外圏におけるQOLの比較分析</p> <p>長尾潤 千葉工業大学大学院 佐藤備治</p> <p>(106)世代交代期の郊外戸建住宅地における建築協定の見直しの実態に関する研究</p> <p>江口準 早稲田大学創造理工学研究所 中川義英</p> <p>(107)買い物行動圏の進化に関するリスクリスク認知構造</p> <p>森亮高 筑波大学大学院システム情報工学研究科 谷口守</p> <p>(108)相互作用を考慮したコミュニティ活動参加モデル</p> <p>宇野哲生 京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 小林謙司、松島格也、柳井崇</p>	<p>(118)旅行者の意向を考慮した宿泊観光旅行の基礎的分析</p> <p>古藤秀樹 東洋大学国際観光学系 全朝眞</p> <p>(119)外国人旅行者による北海道内航空周遊観光の潜在需要と地域経済効果に関する研究</p> <p>未廣真道 北海道大学大学院工学院 中辻隆、岸邦宏</p> <p>(120)インバウンド観光が地方にもたらす経済効果に関する研究</p> <p>栗原剛 一般財団法人運輸政策研究 矢藤博</p> <p>(121)訪日旅客の入国検閲用空港に関する分析</p> <p>高田和幸 東京電機大学理工学部建築・都市環境学系 藤生慎</p>	<p>(131)旅行中の携帯電話未使用の事象とその行動特性に関する研究</p> <p>石川大輝 早稲田大学 浅野光行</p> <p>(132)スマートフォン型交通調査の開発・試行・改良</p> <p>野原浩太郎 熊本大学大学院 岡山琢也</p> <p>(133)スマートフォン型交通調査の参加者の属性と意識分析</p> <p>井村祥太郎 熊本大学大学院 自然科 松野研一 野原浩太郎、岡山琢也</p> <p>(134)多様な動線データの組合せ分析による都市交通計画への適用可能性に関する考察</p> <p>深田雅之 国土交通省 国土技術政策総合研究所 今井龍一、重高浩一、矢部努、牧村和彦</p>	<p>(153)東海道新幹線開業後の高速鉄道網の最適化試算結果に関する考察</p> <p>波床正敏 大阪産業大学工学部都市計画学系 朝霞工字科</p> <p>(154)都市中心部の駅前広場の高速鉄道開業による要因及び課題に関する研究</p> <p>小滝省市 株式会社 日本海コンサルタント 高山純一、中山晶一朗、坪正浩</p> <p>(155)新駅設置の事例から見る鉄道事業者と自治体に関する研究</p> <p>坂谷創平 早稲田大学大学院 中川義英</p> <p>(156)都市鉄道の遅延連鎖予測のためのシミュレーションモデルの再現精度の向上</p> <p>川村孝太郎 芝浦工業大学大学院 角田隆夫、岩倉成志</p>	<p>(163)交通事故未然に予防するための潜在リスク検出に基づく新たな事故対策事業の提案</p> <p>株式会社 建設技術研究所 丸岡文社 桂謙吾、中原圭太、小林秀典、赤尾義香</p> <p>(164)無言音検出装置におけるドライバーの「譲り」に関する基礎的分析</p> <p>松尾幸二郎 豊橋技術科学大学 廣島康裕、佐藤修生、山内洋佑</p> <p>(165)ストローク計測によるコルチコトウ人の接近可能距離の検証</p> <p>武田将司 大阪大学大学院 笠井博男、栗山龍起、土肥正男</p> <p>(166)都市道路網における交通安全対策立案システムの構築</p> <p>木村俊之 関西大学大学院 芝浦工業大学大学院 角田隆夫、岩倉成志、岡本直久</p>	<p>(173)車線交通量の均衡メカニズムを内生化した車線多車線交通流モデルの構築</p> <p>塩見康博 立命館大学 谷口知己、宇野伸宏、嶋本寛、中村俊之</p> <p>(174)車間距離測定プロセッサを用いた交通状態推定—データ同化手法による拡張—</p> <p>瀬尾亨 東京工業大学 日下部貴彦、朝倉康夫</p> <p>(175)運日本大震災時のグリーンロケット現象における都市交通流出入交通の一般運への影響分析</p> <p>清田裕太郎 芝浦工業大学大学院 野中康弘、岩倉成志</p> <p>(176)都市高速道路における交通状態推定問題ならびにセンサ配置問題に対するデータ同化アプローチ</p> <p>福田大輔 東京工業大学大学院 角田隆夫、岩倉成志、岡本直久</p>	

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (121)	第8会場 (120)	第9会場 (119)	第10会場 (117)	
(177)交通型APPを用いた景観評価に関する研究 杉浦伸 名城大学都市情報学部 亀井栄治、木下栄藏	(187)19世紀フランス駅舎平面計画の変遷 金井昭彦 ジェム・アール・東日本建設設計事務所 田中向人(熊本大学)	(200)公共施設周辺の交通設計に関する研究 山川直大 京都大学大学院 工学研究科 神田佑亮、藤井聡								

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (121)	第8会場 (120)	第9会場 (119)	第10会場 (117)	
(177)交通型APPを用いた景観評価に関する研究 杉浦伸 名城大学都市情報学部 亀井栄治、木下栄藏	(187)19世紀フランス駅舎平面計画の変遷 金井昭彦 ジェム・アール・東日本建設設計事務所 田中向人(熊本大学)	(200)公共施設周辺の交通設計に関する研究 山川直大 京都大学大学院 工学研究科 神田佑亮、藤井聡								

Table with 10 columns: 第1会場 (128), 第2会場 (127), 第3会場 (126), 第4会場 (125), 第5会場 (123), 第6会場 (122), 第7会場 (132), 第8会場 (133), 第9会場 (135), 第10会場 (137). Each column contains abstracts and author information for various research papers.

Table with 10 columns: 第1会場 (128), 第2会場 (127), 第3会場 (126), 第4会場 (125), 第5会場 (123), 第6会場 (122), 第7会場 (132), 第8会場 (133), 第9会場 (135), 第10会場 (137). Each column contains abstracts and author information for various research papers.

7. 会場配置図（全体図）



1号館（北から南面して撮影）

9. その他

(1) 昼食

弁当の手配は致しません。会場周辺（理系キャンパス北側、JR 杉本町駅西側）の飲食店、コンビニをご利用ください（大学生協は休業です）。

大学祭（模擬店）が同日に開催中です。

(2) リスク対応

地震、台風等の災害などにより開催が危ぶまれる場合には、Twitter 
<https://twitter.com/ip48OCU>

（公開アカウント。登録なしで一般の web browser で閲覧可。）
にて、案内いたします。

会場で火災、地震などに遭遇した場合には、主会場（1号館）北の広場（ヤシ並木）に避難・参集して下さい。

会場最寄りの交通手段である JR 阪和線は、人身事故等でしばしばダイヤが乱れます。運行状況

例えば <http://trafficinfo.westjr.co.jp/kinki.html>

にご留意ください。

代替手段は地下鉄・御堂筋線です。「あびこ」駅から会場までは徒歩（約 20 分）またはタクシーを利用して下さい。

(3) 会期中の会議室使用

委員会、研究会で利用できる会議室を用意しています。収容人数、利用可能時間等は「会議室予約状況」ページ

<http://www.r326.com/b/main.aspx?q=tD7db3Ed76sdbamR1>

をご覧ください。

上記ページは閲覧のみ可能です。申し込みは下記アドレスにメールにてお願いします。

■申し込み先 ip48@urban.eng.osaka-cu.ac.jp

(4) 会期中の印刷・コピー

少量であれば、1号館に特設しているプリンター（A3、A4、カラーインクジェット、Win7 PC に接続済み）、コピー機（A3、A4、白黒のみ）をご利用いただけます。

■プリンター利用の場合は、本部（1号館3階南東130室）へお越しください。

■コピー機利用の場合は、受付（1号館1階）でお尋ね願います。

会期中の特設電話・FAX

06-6609-6771